

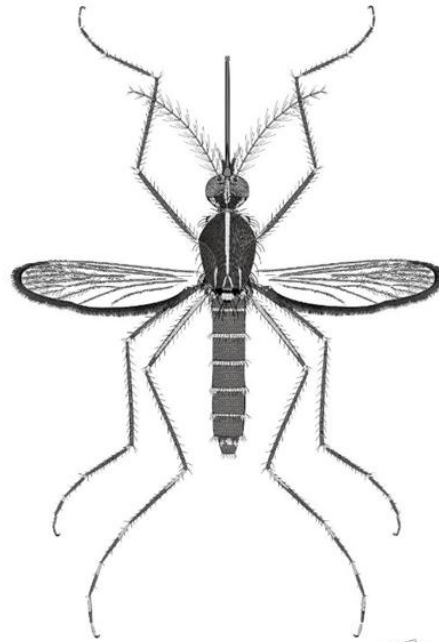
日本には、何種類の蚊がいる  
でしょう？

1. 10種類
2. 20種類
3. 50種類
4. 100種類



日本には、112種類ぐらいの蚊がいます。  
その中から、デング熱をうつすヒトスジシマカのことを学びます。

ヒトスジシマカ



- ・ヒトスジシマカは岡山市にふつうにいます。小学校にもいます。
- ・学校や家に住んでいるヒトスジシマカが少なくなる方法をみんなで考えましょう。



カはどんな虫？  
これはカでしょうか？

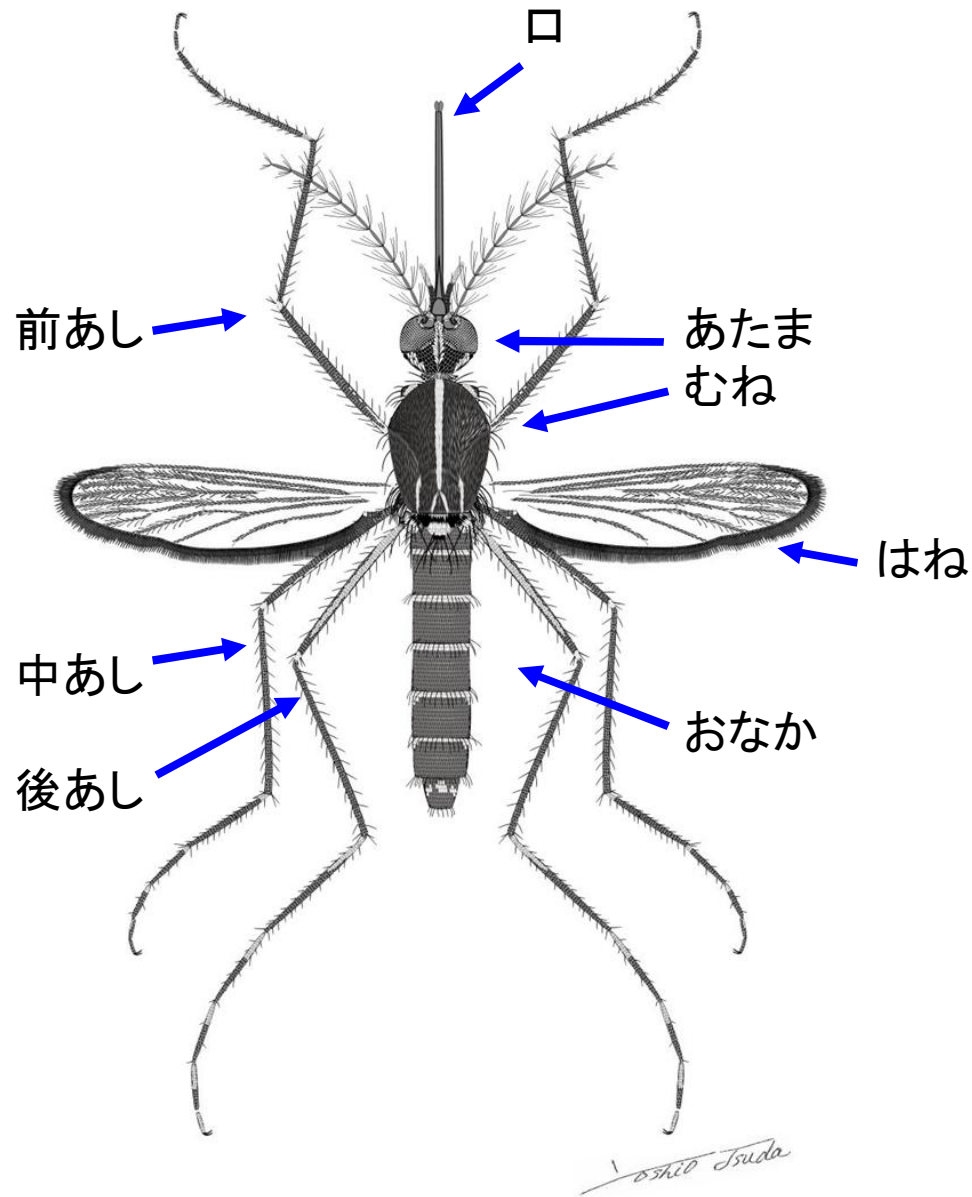




# カの“からだ”

カが一番の特徴(とくちょう)は、口が針のように細くて長いこと。

針のような口でさして、血を吸います。



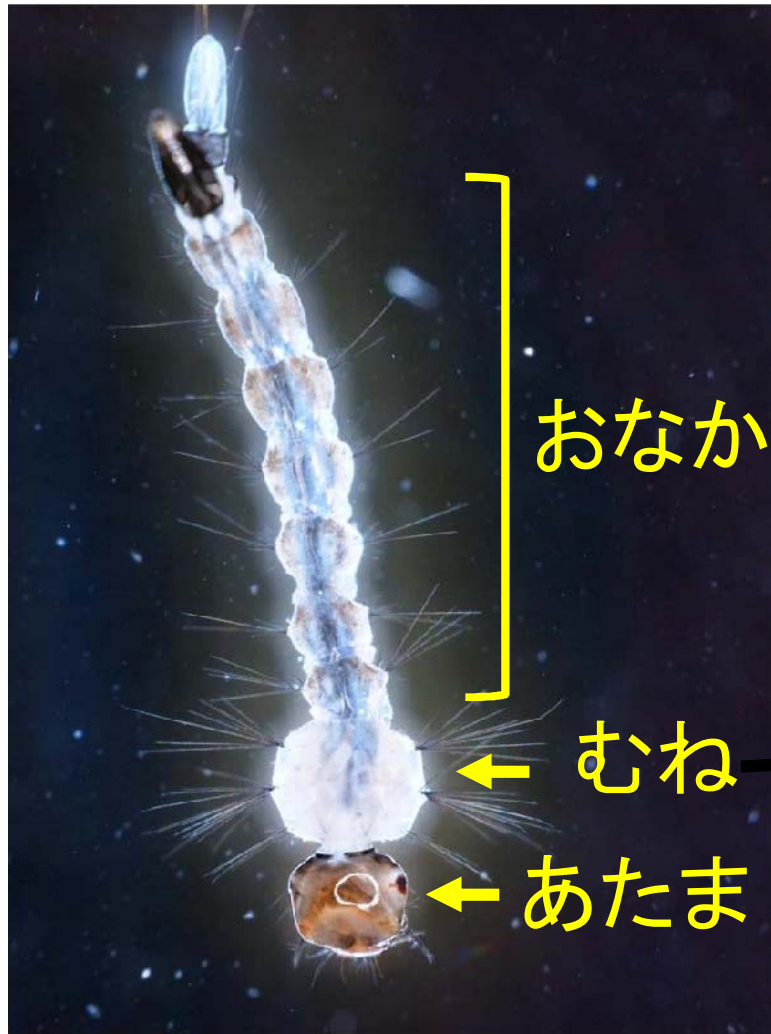
ヒトスジシマカ



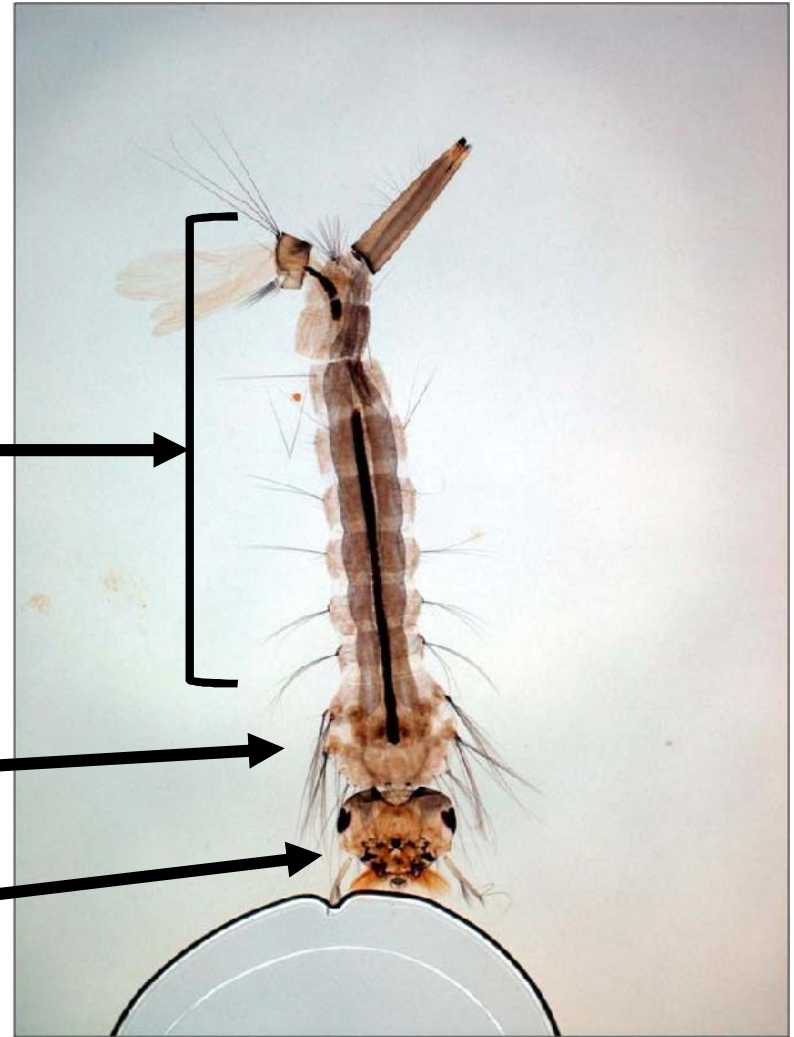
カの色や形は種類によってちがいます。  
ヒトスジシマカとアカイエカはどこがちがう  
かな？



カの幼虫(ようちゅう)は水の中にすんでいて、ボウフラともいいます。 **ボウフラには足がありません！**



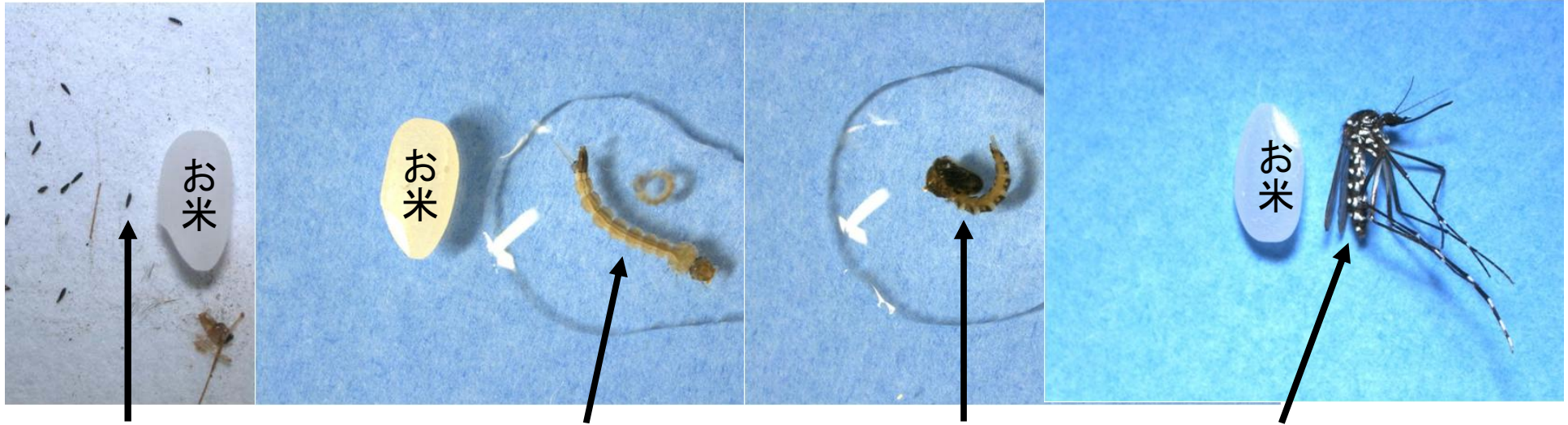
ヒトスジシマカ



アカイエカ



# ヒトスジシマカの一生



卵

ようちゅう  
(ボウフラ)

さなぎ

せいちゅう



お母さんカは、動物の血をすって卵を作ります。  
卵は水の入った容器の内側に産まれます。

ヒトスジシマカは木陰（こかげ）の茂みが好き！



木陰の茂みに近づくと刺しに来ます。







ヒトスジシマカのボウフラが住んでいないものがあります。どれでしょう？



ヒトスジシマカのボウフラは学校や公園、家の庭などにある、**小さい容器**にわきます。

ボウフラを見つけたら……

ボウフラを水と一緒に**金魚用の網**や**茶こし**に注いで、**ボウフラを集めます**。

**集めたボウフラは金魚やメダカのエサ**になります。

**大人の人**にお願いして、**お湯でボウフラを殺して**もらってもいいでしょう。



# 学校や家に住んでいるヒトスジシマカを 少なくするには？

- ・学校や公園や家の庭から、ボウフラがわく容器をなくしましょう。
- ・植木鉢の水受け皿のように、どうしても水が溜まってしまふ容器は、1週間に1回、水と一緒にボウフラを捨てて、退治しましょう。